



新舞子 夏季聚落から

第四日目通信

玉にも黄金にも、かへるをきいて静かに午睡につき
この出来なや大切なお子です。さわいでゐる人は、
様方をお預りして、お互におやつの大福餅が半減だ等
とこに強さを持つ子供達で賑わうは入つてしまひます
す、みんなもう、すぐに環
境を征服して完全に住み込んで起きていると、なんの
地よい所として喜んで過すの彼公にはさまたれたか
してをります。仲のよい見水中の、チャンバラでせう
であり弟である七十八人の本人様がグッウ、なごい
児童の中に、私達もよき父さか拍子鼓でありました
母であるべく努めてゐます
正しい規律のもとにこのりました。大海の波をきつ
一週間を無事に過し、この泳ぐ達人を眺めたり、敷
設された臨海保養所なる
十名の太公望風雲を眺めた
もの趣旨に全力を注いで、ボール送り競争、舟遊
立派なお子さんと、おび、本當に恵まれた一日で
返し申したいと思つてをりました。六時頃自動車
ます、どうぞ安心しておまが平をさして急ぐ、澤村
かせ下さい。精神的にも体
神社のあたりのお空が夕焼
嶺の霞をあげること
して、私達一同を祝福して
ゐるかの如くでありました
あしたも上天気せう
お堂
橋本ニョシツ
お堂の庭

七月集 其二 子
○夜半過ぎて人集ひ居る病室に命死なり父
に逢ひにけり
○病室に父をまもり居る病室の繁れる上に朝は明
やく
○桐の葉のしげれる中に曉の光しらみ来父をま
もる
○病院の長き廊下を明け近く湯張りにて吾れ歩
みる

或る女

姉崎雄之

事務室では、彼女の来る様になつた
告げられた所に人を派して調
語られる所にいれば彼女も
てゐるので、私は早速日暮
前年の大震災に遇つて東京
のモデル屋宮崎に就て調
を遣はれ青森の浅湯温泉に
べる様に口添へし、同店員
中になつたもので、こゝ
住所、郷里等も明かとなり
氣もそこの濡れた生活

陽炎が
トロ／＼燃えてる
揺れてゐる
お堂の軒に
乞食の兒
スヤ／＼一人て
眠つてる
お堂の裏に
姉の墓
お堂の裏に
お堂の裏に
お堂の裏に

社會の今日

浪人長屋
道中師
道中師
道中師



早くと、あつた金を開したが
卷にして別れを告げて再び
江戸へと出立した
「太七さん、大金だせ。途
中氣をつけなよ」
「大丈夫だ。安心してゐて
なさい」
前下りの笠の下から片目
が無気味にニヤ／＼笑つて
おひつて来た
「ご用と、いふわけでも
なすがね」
目の男、かの相模屋甚
目である
「見受ければ一人旅、あつ
し、一人旅、どうだね」
「いや、いや、いふわけでも
ない」
「目、お盆には私はいつ
が、太七は知らず管がな
らぬ」

<h4>渡部外科</h4> <p>外科全般 (特に内臓外科、泌尿、性病科) 小児科、内科 平町役場前、電話二七七八</p>	<h4>銘木建築木材</h4> <p>御用命ハ 今一番勉強スル當店ハ 平町字紺屋町四〇 電話 四六〇番</p>	<h4>余織田材木商店</h4> <p>建築材一式 便利瓦材 電話 四六〇番</p>	<h4>靈峰羊羹</h4> <p>小川郷前 平屋賣店</p>	<h4>前田醫院</h4> <p>美味で評判の イワキサロシ 平町電三五二</p>	<h4>警城名物</h4> <p>小川郷前 平屋賣店</p>	<h4>廣告</h4> <p>馬方では金はない、 おまけにうすのろ、足りぬ 「さうけえ」 「馬方では金はない、 おまけにうすのろ、足りぬ 「さうけえ」 「馬方では金はない、 おまけにうすのろ、足りぬ 「さうけえ」</p>
---	---	--	------------------------------------	---	------------------------------------	--

警城家庭婦人會

皆様の御手不足を補ふ家庭婦人會が出来ました
どうぞ御試用下さいませ。
親切、迅速。
●會員募集 (入會金維持費)
平町字田町五 (平郵便局ヲラ)
電話三九九番 (呼出)

治角治商店

東京株式取引所 短期取引員
電話 (66) 三三三三 三五三五 三五三五
東京市日本橋區堀田町一ノ四電話 (カ) 又ハ (カ) クデ
公社債、株式現物賣買

治角治株式会社

平町本町三丁目 七七銀行前
電話 七三三番
主任 山田芳藏

郡山腦病院

郡山巔より約三十丁
安積中學より約五十丁
電話 九二五番
院長 金森 五郎

渡邊醫院

小兒科、花柳病科
平町ねがみ坂
電話 一六一番

鈴木醫院

耳鼻喉科専門
鈴木 正男
平町田町一丁目 藤田女學校前
電話 一六一番

鈴木醫院

齒科、外科
鈴木 喜政
平町田町一丁目 藤田女學校前

上田醫院

入院隨意 (自炊の便あり)
X 外科 専門
平 先科 線
病室完備 (電話一二一九)

西村屋藥局

善は急げ豫防は早く
石 炭
コークス
玉 炭

阿部石炭商店

電話三七七番

警城共濟病院

(福島縣平町)
電話一四二番
院長 石山 謙一郎
副院長 平賀 一忠

良品廉賣に勝る

商略なし
警城セメント特約代理店
和洋銅物 ● 笠屋商店
警城國中町五丁目
電話九番 九九番

確實鐵捷

●の生命なり

書き入れの盆商賣

妨げぬ為め工事休止

二丁目の陳情は容れられたが、
アフレ工夫の処置に悩む

平町の舗装工事は陳情の如くなったが、之が爲にアフレ工夫の舗装の正式届出では、悪天候に阻まれながらもその日暮しの就業者約千名に達する見込みがある。アフレ工夫の舗装工事は、約千名の就業者を擁する。アフレ工夫の舗装工事は、約千名の就業者を擁する。アフレ工夫の舗装工事は、約千名の就業者を擁する。

田町から新川端へ

排水路新設一段落
氾濫の禍を救はる

平町の排水路新設工事は既に竣工を告げ、氾濫の禍を救はる。排水路新設工事は既に竣工を告げ、氾濫の禍を救はる。排水路新設工事は既に竣工を告げ、氾濫の禍を救はる。

青年團長の椅子争ひ

村の良風美俗を壊す
三坂の山奥に不祥事件

青年団長の椅子争ひ、村の良風美俗を壊す。三坂の山奥に不祥事件。青年団長の椅子争ひ、村の良風美俗を壊す。三坂の山奥に不祥事件。

天候に祟られ乍ら

旅客収入増加
去月中の平驛統計

天候に祟られ乍ら、旅客収入増加。去月中の平驛統計。天候に祟られ乍ら、旅客収入増加。去月中の平驛統計。

平驛去月中の旅客収入は二、三万に達した。去月中の平驛統計。平驛去月中の旅客収入は二、三万に達した。去月中の平驛統計。

ラヂオ体操参加

延一萬八千餘人

ラヂオ体操の会々七日出席者は、延一萬八千餘人。ラヂオ体操の会々七日出席者は、延一萬八千餘人。ラヂオ体操の会々七日出席者は、延一萬八千餘人。

二百人の女先生が

ダンスのお稽古
けふから三日第二校で

二百人の女先生が、ダンスのお稽古。けふから三日第二校で。二百人の女先生が、ダンスのお稽古。けふから三日第二校で。

池坊華道夏季講習

大家茨木峰月師を招聘
八、九兩日若松病院で

池坊華道夏季講習、大家茨木峰月師を招聘。八、九兩日若松病院で。池坊華道夏季講習、大家茨木峰月師を招聘。八、九兩日若松病院で。

客は三分の一弱

四倉の旅館と問貸し
稀有の閑散振り

客は三分の一弱、四倉の旅館と問貸し。稀有の閑散振り。客は三分の一弱、四倉の旅館と問貸し。稀有の閑散振り。

池坊華道夏季講習、大家茨木峰月師を招聘。八、九兩日若松病院で。池坊華道夏季講習、大家茨木峰月師を招聘。八、九兩日若松病院で。

池坊華道夏季講習

大家茨木峰月師を招聘

池坊華道夏季講習、大家茨木峰月師を招聘。八、九兩日若松病院で。池坊華道夏季講習、大家茨木峰月師を招聘。八、九兩日若松病院で。

客は三分の一弱

四倉の旅館と問貸し
稀有の閑散振り

客は三分の一弱、四倉の旅館と問貸し。稀有の閑散振り。客は三分の一弱、四倉の旅館と問貸し。稀有の閑散振り。

池坊華道夏季講習、大家茨木峰月師を招聘。八、九兩日若松病院で。池坊華道夏季講習、大家茨木峰月師を招聘。八、九兩日若松病院で。

暑中御見舞

明雲堂眼科醫院

暑中御見舞、明雲堂眼科醫院。暑中御見舞、明雲堂眼科醫院。暑中御見舞、明雲堂眼科醫院。

御贈答洋品

御贈答洋品、中野洋品店。御贈答洋品、中野洋品店。御贈答洋品、中野洋品店。

暑中御見舞、明雲堂眼科醫院。暑中御見舞、明雲堂眼科醫院。暑中御見舞、明雲堂眼科醫院。

大蔵省允許
無盡蔵
目力豊富 味濃厚
平野町 電話三三三

貴方の御家庭に
お手不足は御座りませんが
直に家政婦を派出します。

上原政婦會
本會を御利用下さい。

産科 婦科 外科
本院長 木村寅次郎
醫學博士 内木宗八
藥劑師 立番彌一

本院 電話一六四番
病室完備 木村病院

貴方の御家庭に
お手不足は御座りませんが
直に家政婦を派出します。

中野洋品店
電話三三三番

御贈答洋品
中野洋品店
電話三三三番

海水浴用品
中野洋品店
電話三三三番

平野町 電話三三三番
一徳合資會社
電話五七八番

松本一郎
電話三三三番

平野町 電話三三三番
平野町 電話三三三番

平野町 電話三三三番
平野町 電話三三三番